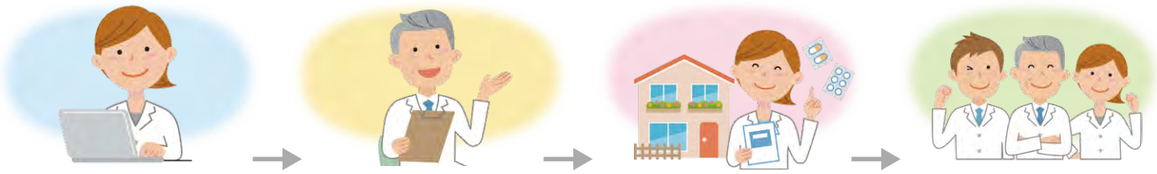
対象の方

お薬の管理にお困りの方はご相談ください

- 年齢は0歳から全年齢
- お一人での通院や来局が困難な方

在宅訪問の流れ



1 薬局に相談
まずは薬局にご相談ください。医師・ケアマネジャー等からもお受けします。

2 医師の指示
薬剤師などから主治医に相談し、訪問に対する指示をもらいます。

3 訪問と支援
定期的にお薬をお届けし、個人に合わせたサポートをします。

4 情報の共有
医師や看護師、ケアマネジャー等へ服薬状況や体調などを報告します。

ご利用料金

訪問回数：月4回まで

介護保険をご利用の方
（1割負担の場合）

訪問1回につき	
単一建物居住者1人	518円
単一建物居住者2～9人	379円
単一建物居住者10人以上	342円

医療保険をご利用の方
（1割負担の場合）

訪問1回につき	
単一建物診療患者1人	650円
単一建物診療患者2～9人	320円
単一建物診療患者10人以上	290円

◎居住環境・負担割合・お薬により金額や訪問回数が異なります　◎お薬代は別途かかります
◎支給限度基準額の単位数には含みません

まずは、こちらまでお気軽に。

緊急時 医師の指示のもと 24時間365日対応

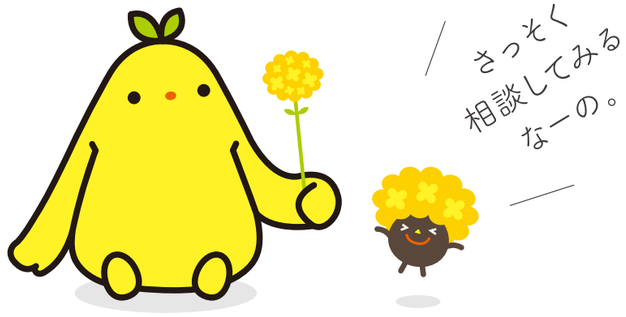
なの花薬局 website

https://www.nanohana-ph.jp/

▶店舗検索よりお近くの店舗をご確認できます。

ちかくにいる。ちからになる。

なの花薬局の在宅訪問



MEDICAL SYSTEM NETWORK GROUP

専門性

利用者さまのQOL向上を重視して
取り組んでいます。

服薬指導と残薬調整

薬剤情報をわかりやすく説明し、無理なく治療が続けられるように支援します。
残薬の整理や、処方日数の調整もできます。

生活支援と体調確認

服薬状況やバイタルサインなどの情報を確認し、薬の効果や副作用を判断します。
定期訪問は見守りにもなります。

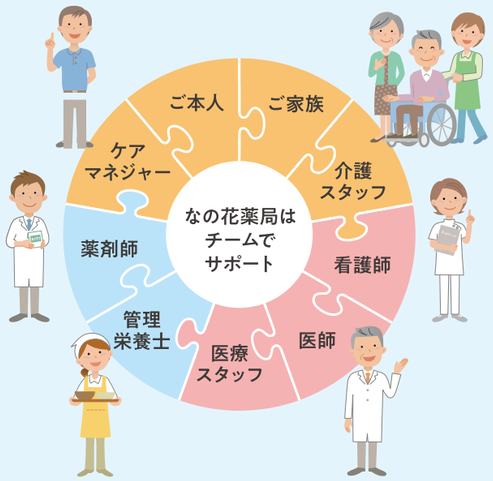
最適なお薬へ

定期的に病態に適したお薬であるか見直します。ポリファーマシー※や生活に配慮した処方設計を多職種へご提案します。

医療・介護用品の供給

個人の状況に合わせた衛生材料や栄養補助食品などのご提案・供給を行います。
使用方法などのご相談にも応じます。

※ポリファーマシーとは？ ・・・ 必要以上に多くのお薬を処方され、身体に不調をきたしたり、適切に服薬ができなくなることをいいます。



多職種とチーム連携

医療・介護・福祉スタッフと信頼関係を築き、継続的に連携を取ります。丁寧に情報共有を行い、入退院時もシームレスな医療を提供します。

＼薬剤師も参加します／

- 退院時カンファレンス
- サービス担当者会議
- 地域ケア会議　など

お声がけください

顔の見える安心感が、なの花薬局にはあります。

服薬がスムーズになることは、ADLの改善や自立支援につながります。
ちょっとお薬のことで相談したい、
そんな時に気軽に聞いてもらえる関係を大切にしています。
なの花薬局のご利用者さまでなくても大丈夫。お気軽にご相談ください。

安全・負担軽減

配薬ミスを防ぎながら、現場の負担を軽減
利用者さまへのケアに専念できます

一包化（色分け・印字）

一緒に服用するお薬をまとめて分包します。印字内容はご希望に応じます。

おくすりボックス

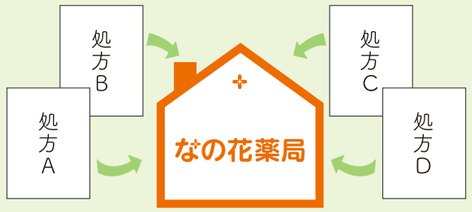
お薬が整理しやすく、場所をとらずに管理できます。仕切りの位置や数も組み合わせ自由。 レンタル可

おくすりカレンダー

飲み忘れがひと目で分かり、ご本人と確認しながら管理できます。

レンタル可

全てのお薬を一元管理



複数の病院から処方されたお薬や臨時処方薬など、全てのお薬を管理します。
同じ作用を持つ薬の重複を見つけて、相互作用の防止や減薬へつながります。

サービス

なの花薬局だからできるサービスを
ご提供します

管理栄養士へ相談できる

薬局の管理栄養士が、食事の悩みにお応えします。

- だんだん痩せてきた
- 介護食の作り方がわからない
- 献立を確認してほしい　など

嚥下に配慮したレシピ
「トロトロお吸い物」

イベントの開催

ケアマネジャーや介護職員向けに、ご要望に応じた研修会を開催します。利用者向けのイベントも承ります。

LINEでつながる

写真も送信可能

簡単なご登録で、
薬局と直接、LINEで相談ができます。

便利な機能

1. 処方せん送信
2. 問診票の入力
3. お薬履歴の管理
4. 健康・お薬相談
5. 服薬期間中のフォロー